

TTC 提案山行実施記録表

2017年 10月 12日 K. A

山行名	尾瀬ヶ原・至仏山山行 [2.228m 群馬県]						
実施日	2017年 10月 2日(月)~3日(火) 一泊二日 マイカー利用						
天候/参加人員	天候 : 曇り後雨後曇り レベル:★★☆ 参加者:7名(男4名/女3名)						
パーティスタッフ	CL:、 SL:、 会計:、 救護:、 写真:						
参加メンバー	省略						
費用 一人あたり費用 (厚木発着ベース) 15,960 円/人 カンパ金: 100 円	【厚木発着 6 名費用】 マイカー使用料: @10*400km=¥4,000、ガソリン代: 400km÷8km/ℓ*¥125 円/ℓ=¥6,250、ドライバ謝礼: @5,000*2 日=¥10,000、高速道路代(圏央厚木 IC~沼田 IC): @ 4,750*2(往復)=¥9,500、駐車代(戸倉): @1,000*2 日=¥2,000、入湯料: @560*6 名=¥3,360 【現地(戸倉)集合 1 名含む 7 名共通費用】 ハス代(戸倉~鳩待峠): @980*7 名*2(往 復)=¥13,720、山ノ鼻小屋宿泊料: @7,990*7 名=¥55,930、通信費: ¥1,000、カンパ金: ¥100 総発生費用: ¥105,860 ⇒ 一人あたり費用: ¥15,960/人(厚木発着ベース)						
所要時間等		10月2日			10月3日		
		歩行時間	休憩時間	行動時間	歩行時間	休憩時間	行動時間
	ガイドブック	5:35			5:05		
	計 画	6:20	1:25	7:45	5:35※	1:25※	7:00※
	実 行	5:00	0:50	5:50	7:25※	1:00※	8:25※
※10/3[火]は、計画:『山の鼻→至仏山→鳩待峠』に対し、実績:『山の鼻→鳩待峠→至 仏山ピストン』にルート変更							
実行コースタイム記録							
10/2(月)							
4:30	0:10	1:25	1:35	0:40	0:35	0:55	
厚木駅付近=====圏央厚木 IC =====上里 SA =====沼田 IC=====戸倉 P =====鳩待峠——(5分休憩)——							
	4:40	6:05/6:20	6:55	7:35/7:50	8:25/8:45	9:40	
0:20	0:30	0:25	0:25	1:10	1:15		
——横田代——(5分休憩)—— 富士見田代 ——土場 ——竜宮十字路 ——山ノ鼻小屋							
10:05	10:35	11:05/11:35	12:00	13:10/13:20	14:35 着		
10/3(火)							
	0:55	0:25	0:50	1:00	1:30	0:05	
山ノ鼻小屋——(5分休憩)—— 鳩待峠——(5分休憩) ——悪沢岳——(5分休憩)——至仏山——							
5:00	5:55	6:25/6:35	7:25	8:30/8:40	10:10	10:20/10:40	
1:25	1:15	0:25	0:40	0:10	0:55	1:15	
——悪沢岳——鳩待峠=====戸倉 P=====道の駅(入浴)=====沼田 IC=====高坂 SA=====本厚木							
12:05/12:10	13:25/13:40	14:05/14:25	15:05/16:45	16:55	17:50/17:55	19:10	
コースの概要、特記事項、反省事項等							
10月2日							
定刻通り圏央道厚木 IC から高速に乗り途中の上里 SA で高揚する気分を落ち着かせ、一路戸倉駐車場へ。こ こで先に来ていた KM さんと合流しバスで尾瀬の入り口の鳩待峠へ。各自準備を整えて準備体操後にスタート。最初に木の階段で急登だが直に緩やかになり、森林帯の中を進むと目の前が開けて尾瀬に来た雰囲気を感じ る草原に出た。更に進むみアヤメ平の草紅葉に染まる草原の木道を進む。木道脇にいくつもの自然養生 が見られたが、自然の厳しさかうまくいっていない様子が窺えた。一度失った自然を取り戻すのは膨大な時間 を要することが分かり、自然を大切にルールを守ることの大切さを見ることが出来た。富士見田代のベンチで 昼食をとった。晴れていれば池塘の水面に逆さ燧ヶ岳を写し燧ヶ岳を望むことが出来たが、雨が落ちてこ ないだけ幸運であった。長沢新道を下り、尾瀬ヶ原の核心部である龍宮十字路に到着した。ここで一面の草紅葉で 秋色に染まった草原の中を緩やかに伸びる木道の先が見えなくなる先に明日登る至仏山を眺望でき一同感嘆 の声を上げた。休憩中に雨が降ってきたためレインウェアを着たり傘をさしたり各々雨対策をして小雨の中を山 ノ鼻に向け出発した。人が少ない平日で小雨の草紅葉の尾瀬ヶ原を静かに歩く、侘寂の世界にどっぷり浸か れると思ったが、TTC の男性メンバーも結構しゃべることが分かりました。泊まる小屋は、空いていて男性陣と 女性陣は隣同士の別々の部屋であった。入浴後の夕食時に明日の予定として「予定のコース上の木道、蛇紋							

岩が本日の雨で濡れているため大変滑り、危険なことから(この件は、山小屋の親父さんにも確認した)朝食を弁当に変更して4時起床の5時出発にして、鳩待峠から至仏山を往復するコースを提案しました。全員からの賛同を得たことから予定を変更することにした。

10月3日

朝5時、雨は降っていない。暗闇の中ヘッドランプの灯りを頼りに鳩待峠に出発しました。鳩待峠で気合を入れ直し至仏山に出発。ゆっくりと進み途中のベンチが設置されているところは、いずれもロケーションが良さそうな地形を思わせるがガスが出ていて展望はなかった。雨に降られることはなかったが悪沢岳を過ぎてから濡れていて非常に良く滑る岩を越えたり下ったりして進んだ(調べたところあの滑る石も蛇紋岩でした)。冷たい風の中を滑る蛇紋岩を注意深く越えて行き、もう滑る岩は嫌だなと思うころ山頂に到着しました。山頂からは尾瀬ヶ原はまったく俯瞰できず、長めの休憩を取り下山開始した。悪沢岳を過ぎてから太陽の顔を見ることは出来なかったが遠く浅間山などを眺望することが出来ました。また更に下った辺りで木々の紅葉を見ることが出来、更に尾瀬ヶ原も一部ではあるが俯瞰できた。またSKさんから下りながらの大腿四頭筋の筋トレ方法のワンポイントレクチャーを受け実践しながら歩いて無事に鳩待峠に到着しました。鳩待峠から戸倉駐車場までスムーズに移動が出来、ここでKMさんと別れました。私たちは帰路途中の道の駅で入浴と食事をして一路厚木に向かいました。途中渋滞に遭うこともなく無事に本厚木に到着しました。

反省点

- ・ CLの歩くペースが登り、下り、水平木道ともゆっくりペースではあったが、メンバーの体調等を常にチェックしながらもう少しこまめに速度調整しながら歩けばよかった。

感謝

・ 計画では、山ノ鼻から至仏山に直登であり、直登を目的にして参加したメンバーが居たことを承知していましたが、CLが滑る木道、蛇紋岩の上を登ることにビビり、計画を変更したことに皆さんが賛成してくれて、無事に一人も一回も滑って転ぶことなく至仏山を登ることが出来たので、皆さんの安全登山に感謝いたします。